



# 西洋史

※【 】内は立正大学図書館における請求記号と所在を示す。

## 1.西洋史とは

西洋史とは、ヨーロッパ（ユーラシア大陸西部）と南北アメリカ、オーストラリア（オセアニア）の歴史を扱う学問である。

西洋史学が対象とする領域は、古代ギリシア・ローマを含む長い時代、近世以降については世界各地の植民地など、ヨーロッパ人の進出した地域までも含む広い領域にまたがっている。西洋史学はこの広大な時空間を、ヨーロッパの人々とは異なる視点から研究する学問である。

かつてはヨーロッパを5区分（北・西・中部・南・東）に分けていたが、第二次世界大戦後の東西冷戦時代は2区分（資本主義諸国の西ヨーロッパ・社会主義諸国の東ヨーロッパ（またはソ連・東ヨーロッパ））に分けることもあった。近年は5区分の使用が復活しつつある。

（『新世紀ビジュアル大辞典』、『人文学への接近法』より引用）

## 2.分類（NDC9版）

図書館の書架を調べる際は、次の分類を中心に探すとよい。

分類番号	分野
230	ヨーロッパ史・西洋史
231	古代ギリシア
232	古代ローマ
233	イギリス・英国
234	ドイツ・中欧
235	フランス
236	スペイン[イスパニア]
237	イタリア
238	ロシア[ソビエト連邦・独立国家共同体]
239	バルカン諸国
<b>アフリカ</b>	
240	アフリカ史
241	北アフリカ
242	エジプト
243	バーバリ諸国
244	西アフリカ
245	東アフリカ
248	南アフリカ
249	インド洋のアフリカ諸島
<b>北アメリカ</b>	
250	北アメリカ史

分類番号	分野
251	カナダ
253	アメリカ合衆国
255	ラテン・アメリカ[中南米]
256	メキシコ
257	中央アメリカ[中米諸国]
259	西インド諸島
<b>南アメリカ</b>	
260	南アメリカ史
261	北部諸国[カリブ海諸国]
262	ブラジル
263	パラグアイ
264	ウルグアイ
265	アルゼンチン
266	チリ
267	ボリビア
268	ペルー
<b>オセアニア</b>	
270	オセアニア史・両極地方史
271	オーストラリア
272	ニュージーランド

## 3.辞典・事典

『西洋の歴史基本用語集[古代・中世編]』 【230/A 83/K 品川 2F 参考図書】

朝治啓三編，ミネルヴァ書房，2008

『西洋の歴史基本用語集[近現代編]』 【230.5/Mo12 品川 B1 図書】

望田幸男編，ミネルヴァ書房，2003

西洋史における用語がコンパクトにまとめられており、史実だけでなく神話や伝説の用語も掲載している。附録に紹介されている専門辞典（事典）を参考にしてさらに知識を深めることもできる。


**『ヨーロッパ・アメリカ・オセアニア事典』 【230/Y 86 品川 2F 参考図書】**

吉田寅（ほか）編，教育出版センター，1997

元立正大学教授が編集に関わっており、多角的な視点で解説が書かれている。白黒ではあるが、写真や図版が豊富に掲載されているため視覚的にも理解しやすい。

**『図説ヨーロッパ歴史百科』 【230/L 15 品川 2F 参考図書】**

ピエール・ラメゾン編，原書房，2007

古代から現代へ時系列に構成されており、ヨーロッパ全体の動きを見ることができる。また、すべてカラー画像でヨーロッパの地図や、年表、家系図を確認することができるため歴史の流れを視覚的に理解しやすい。

## 4. 入門書

**『図解雑学 ローマ帝国』 【232/Sa32 品川 B1 図書】**

阪本浩著，ナツメ社，2006

共和制ローマの発展から帝政ローマの成立・滅亡までを、特に中心的な人物の政治的判断や行動、ライバルとの対決の様子などについて細かく書かれている。ローマ帝国史を初めて学ぶ人・ローマ帝国後のヨーロッパ史について学ぶ人向けの1冊。

**『図説ドイツの歴史』 【234.06/I-72 品川 B1 図書】**

石田勇治著，河出書房新書，2007

当時の写真や新聞記事、地図などが豊富に掲載されており、飽きずに楽しく学ぶことができるため、これからドイツ史を学ぶ人にぴったりの本である。

**『アメリカの歴史を知るための63章』第3版 【253/To58 品川 2F 学修支援（経済）/品川 B1 図書】**

富田虎男，鶴月裕典著，明石書店，2015

古代アメリカからコロンブスの発見、奴隷制からモンロー宣言、原爆投下問題やケネディ登場など、アメリカの歴史を63章で紹介している。紀元前から2008年までのアメリカ史年表が巻末についている。

**『図説ギリシア：エーゲ海文明の歴史を訪ねて』新装版 【231/Su84 品川 B1 図書】**

周藤芳幸，河出書房新社，2007

豊富な図と分かりやすい解説で古代ギリシアの基本的な知識を身につけられる入門者向けの本。歴史だけでなく、ギリシアに数多く残っている遺跡や神殿も知ることができる。

## 5. 雑誌

**『立正史学』 【R-1/4 品川 B3 紀要（新刊は3F立正大学紀要コーナー）】**

立正大学史学会

立正大学史学会の学術雑誌。西洋史に限らず、史学に関わる論考・研究ノート等が掲載されている。既刊も多く所蔵しているため、興味のある論考を見つけることができる。

**『西洋史学』 【230/1 品川 B3 雑誌（新刊は3F開架雑誌コーナー）】**

日本西洋史学会

日本西洋史学会編集の学術雑誌。西洋史に関する論文、書評を掲載している。

## 6. インターネット（学会サイト等）

**『日本西洋史学会』 <http://www.seiyoushigakkai.org/>**

日本西洋史学会主催で行われている、日本西洋史学会大会のページ。過去の大会プログラムを見ることができる。